

# TOTO

## ウォシュレット® ネオレストハイブリッド (便器部)

**BF/BHF**

◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

### 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	<b>注意</b> この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	--	---------------------

### 注意

	<b>陶器に衝撃を与えない</b> 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。
	<b>給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない</b> 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。
	<b>止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない</b> 水が噴き出します。
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b>

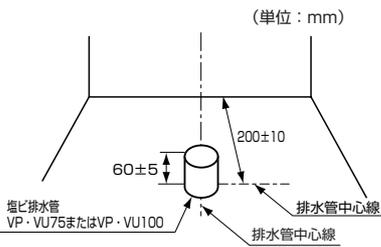
### 同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

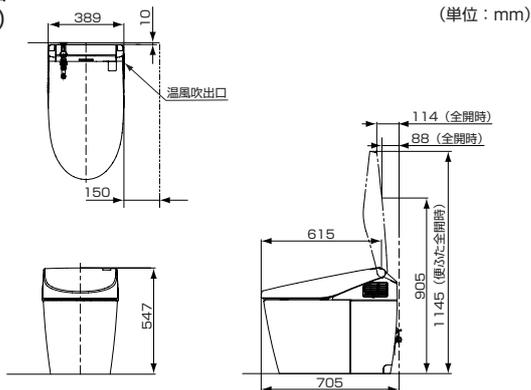
便器本体	排水ソケット	固定片
すっきりパネル	排水ソケット (1個)	固定片 (1個)
すっきりパネル(左) (1個) すっきりパネル(右) (1個)		接着ブロック (1個)
給水金具	固定金具類	その他
止水栓 (1個) 床継手 (1個) クイックファスナー (1個) エルボ (1個) ストレート管 (1個) フランジ (1個) 分岐金具 (1個) パッキン木ねじ (φ4×30:4本)	六角ボルト (2本) ナット (2個) 木ねじ (排水ソケット用) (φ6×60:6本) 給水ホース (1本) ※パッキン付き	本紙 (1枚) 施工説明書 (1枚) 開閉工具 (1個) 位置決めシート (1枚) 水受けトレイ (寒冷地のみ:1個) ※お客様に選んでください。

### 取り付け前のご注意

- 取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
- 室内暖房付きの場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。(壁が変色する原因となります)
- 窓枠、棚、収納キャビネットなどと便ふたの干渉にご注意ください。便ふたが当たって開ききらないことがあります。(棚、収納キャビネットは下端 FL+1400mm以上を目安としてください)
- 商品への通電および通水は取り付け作業をすべて終了してから行ってください。
- 連結ホースの先端接続部にキスを付けないようにしてください。
- 電源は交流100V (50/60Hz)、定格消費電力はAH1:1284W、AH2・AH3:1379W (ヒーター付便器の場合はAH1:1324W、AH2・AH3:1419W) です。
- 電源コードの長さは約1mです。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 給水圧力は0.05MPa (流動10L/min) ~0.75MPa (静水圧) です。この圧力範囲でご使用ください。
- 施工前に給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置であることを確認してください。
- 排水管が床面と同一でカットされている場合は、60mm立ち上げソケット (品番:HH01001R) をご購入ください。

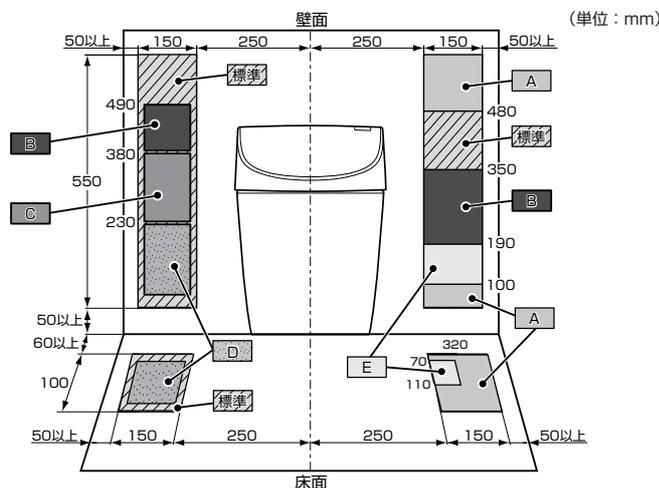


### 商品セット図 (施工完了図)



※寒冷地 (水抜き方式) の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。  
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。

### 給水位置の確認



- 給水ホースオプション (A~E) を使うと、給水ホースがきれいに納まります。
- 右給水の場合や給水ホースの過不足がある場合、長さ違いの給水ホースをご購入ください。

給水位置	大便器用給水ホース品番	ホース長さ	対応範囲 (上図参照)
標準	同梱の給水ホースをご使用ください。	700mm	左給水全範囲および右壁の一部
A	TN111L86	860mm	Aの範囲の最長長さです。
B	TN111L552	550mm	Bの範囲の最長長さです。
C	TN111L45	450mm	Cの範囲の最長長さです。
D	TN111L40	400mm	Dの範囲の最長長さです。
E	TN111L37	370mm	Eの範囲の最長長さです。

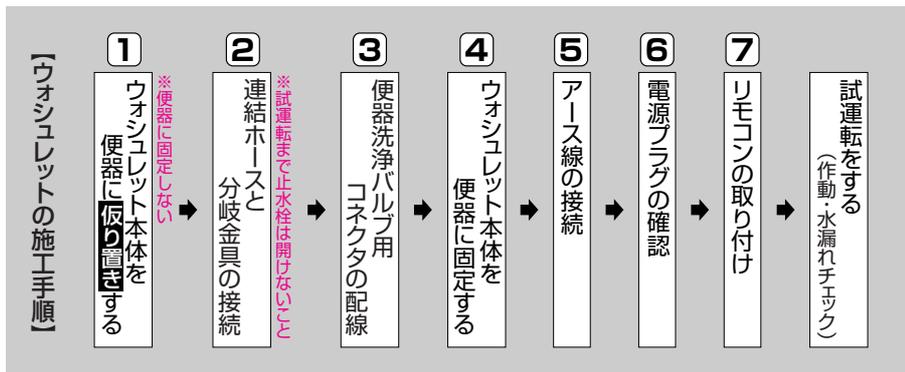
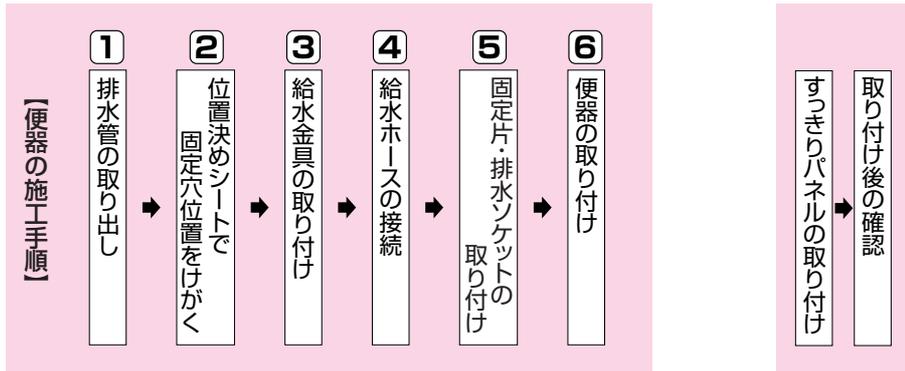
※寒冷地 (水抜き方式) の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。  
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。

### 注意

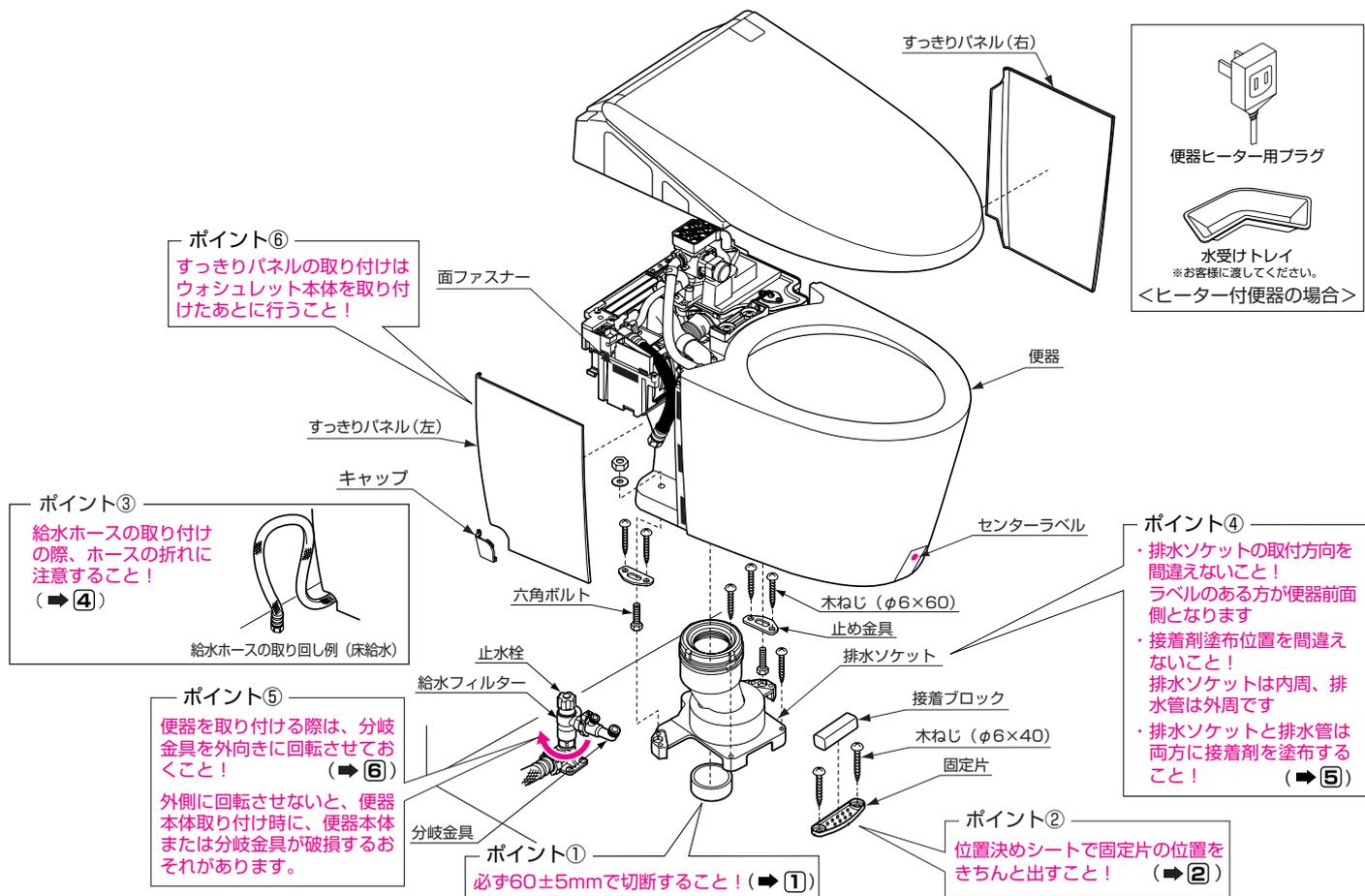
- 給水位置の真下に電源コンセントを設置したり、給水ホースと電源プラグ・電源コンセントを接触させない  
結露水などにより、電源コンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。
- ヒーター付便器、水抜き併用方式をお使いのお客様は、ホース内の水抜きができるような勾配を確保して取り付ける  
水が抜けずに凍結し、通水できないおそれがあります。

# 施工手順

この施工手順に従って便器・ウォシュレットを正しく取り付けてください。(      は本紙、      はウォシュレットの施工説明書を参照ください)



## 各部のなまえと施工のポイント

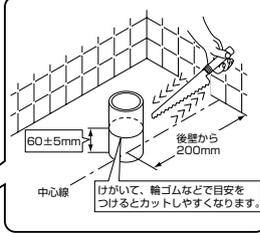
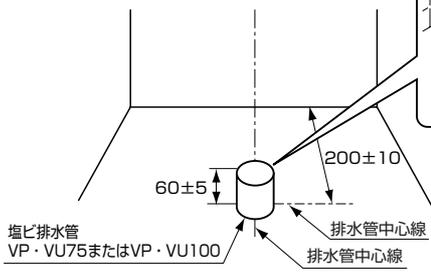


# 取付方法

## 1 排水管の取り出し

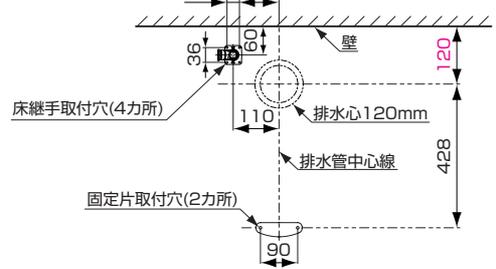
排水管を所定の位置に取り出す。

(単位: mm)



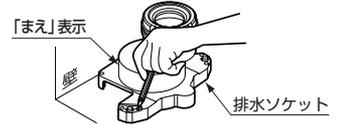
## 2 (排水径120mmの場合 固定穴位置のけがき)

①排水配管基準にて床継手取付穴位置(4カ所)および固定片の取付穴位置(2カ所)をけがく。



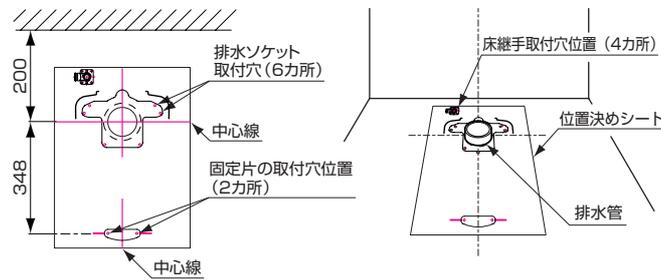
②排水ソケットを仮置きし、排水ソケット取付穴位置をけがく。

※排水ソケットの取付方向を確認してください。  
「まえ」表示が壁側になるように設置してください。



## 2 位置決めシートで固定穴位置をけがく

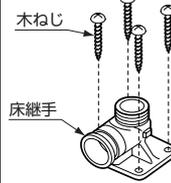
- ①位置決めシートを排水管の中心線に合わせ床面に置く。
  - ②床継手、排水ソケットおよび固定片の取付穴位置をけがく。
- ※床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



## 3 給水金具の取り付け

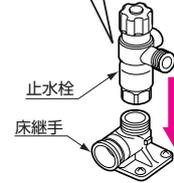
### 手順1

床継手を所定の位置に木ねじ(4本)で固定する。



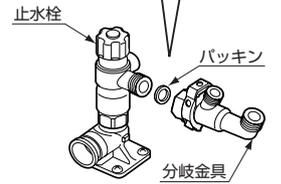
### 手順2

床継手に止水栓をねじ込む。  
※ねじ部にはシールテープを巻いて、取り付けてください。



### 手順3

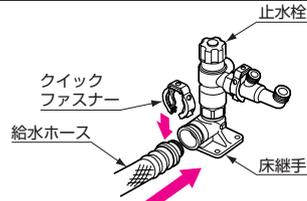
止水栓にパッキンと分岐金具を取り付ける。



\*オプションホースの接続については、オプション品同梱の施工説明書を確認してください。

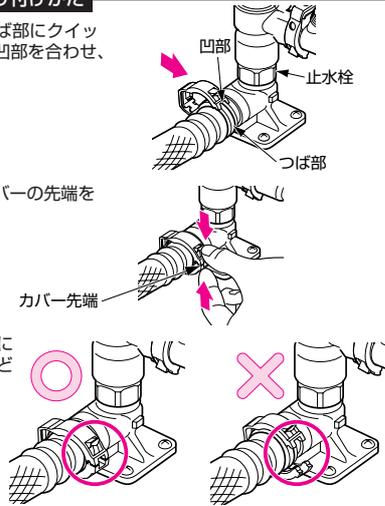
## 4 給水ホースの接続

①床継手に給水ホースを接続し、クイックファスナーを取り付ける。



### クイックファスナーの取り付けかた

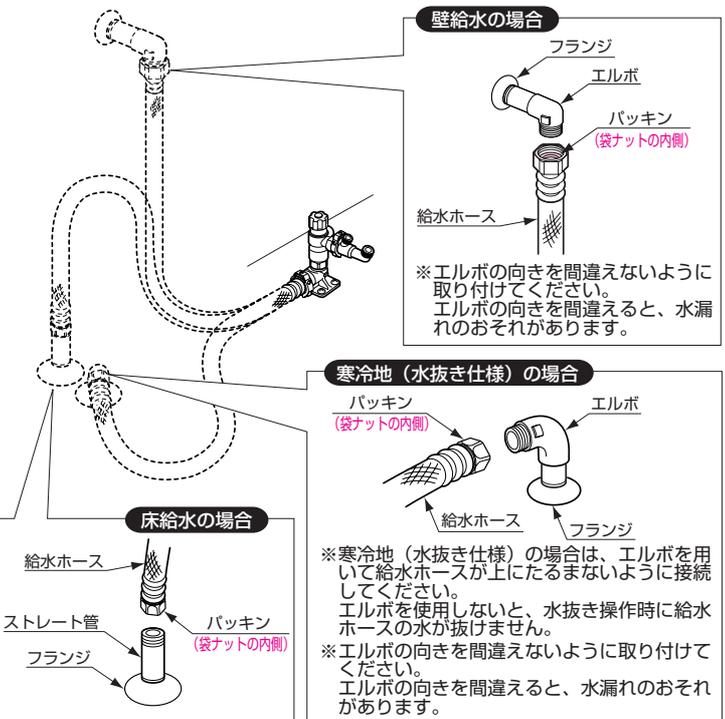
- 1) 床継手と給水ホースとのつば部にクイックファスナーカバー先端の凹部を合わせ、真っすぐ押し込む。
- 2) クイックファスナーは、カバーの先端を指先で確実に閉める。
- 3) クイックファスナーが確実に閉まっていることを目視などで確認する。



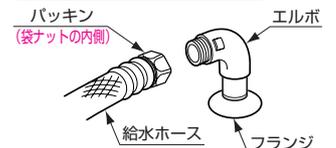
### ⚠ 注意

- ・床継手と給水ホースはすき間ができないように確実に押し込む
  - ・クイックファスナーは正しく取り付け、目視などで確認する
  - ・カバーが閉まらない場合は、クイックファスナーが正しく接続されていない可能性があり、そのまま使用すると水漏れの原因になるので、必ずクイックファスナーを取り外して正しく接続し直す
- 取り付けが不十分な場合、外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

②既設の止水栓を取り外し、既設の給水管にストレート管(床給水の場合)またはエルボ(壁給水や寒冷地の場合)を取り付け、給水ホースを接続する。



### 寒冷地(水抜き仕様)の場合



※寒冷地(水抜き仕様)の場合は、エルボを用いて給水ホースが上にたまるないように接続してください。エルボを使用しないと、水抜き操作時に給水ホースの水が抜けません。  
※エルボの向きを間違えないように取り付けてください。エルボの向きを間違えると、水漏れのおそれがあります。

### ⚠ 注意

- ・袋ナットの内側にパッキンが入っていることを確認する
- ・給水ホースの取り付けの際、ホースの折れに注意する

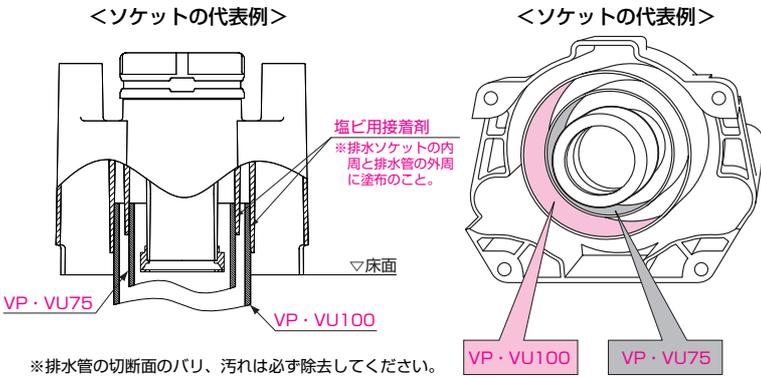


\*オプションホースの接続については、オプション品同梱の施工説明書を確認してください。

## 5 固定片・排水ソケットの取り付け

- 排水ソケットの前後を確認する。  
ラベルが貼られているほうが前になります。
- 排水ソケットと排水管の接着部に塩ビ用接着剤を塗り、排水ソケット下面が床面につくまで、排水ソケットを押し込む。
- 排水ソケット後固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通したうえで、木ねじで床に固定する。
- 排水ソケット前側を、木ねじで床に固定する。
- 固定片を中心線に合わせて、木ねじで床に固定する。
- 固定片の凹部に接着ブロックをセットする。

### 接着剤塗布位置



※排水管の切断面のバリ、汚れは必ず除去してください。  
※一度接着すると、手直しができませんのでご注意ください。

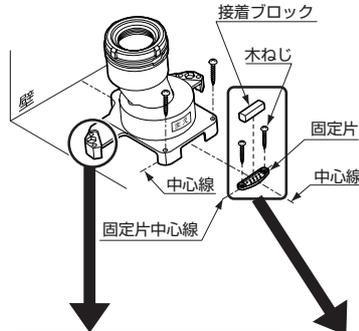
### 注意

- 接着剤塗布位置を確認する**  
排水管の種類によって異なりますのでご注意ください。また接着剤塗布面は、排水ソケット内周、排水管外周となります。間違えますと水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、臭気漏れの原因となります。
- 接着剤は必ず、排水ソケットと排水管の両方に塗布する**  
片側のみ塗布した場合、臭気漏れ・水漏れのおそれがあります。
- 排水ソケットは下面が床面にあたるまで押し込む**  
押し込まない場合、排水ソケットの固定時に破損するおそれがあります。

### 注意

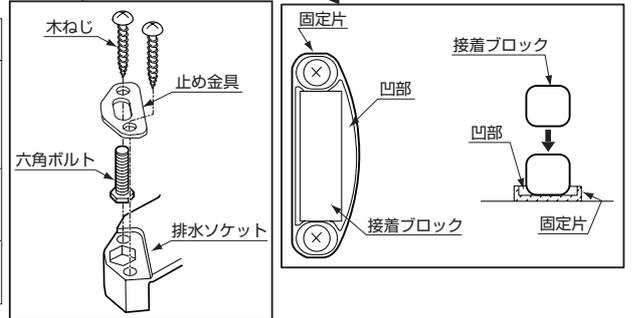
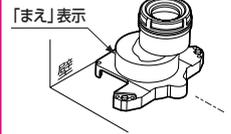
- 排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にはめ込む**  
確実にめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。
- 気温が下がると接着ブロックが固くなることがあるので、このときは、20~30℃のぬるま湯の中に、包装袋ごとに入れて柔らかくして使用する**

### 排水径200mmの場合



### 排水径120mmの場合

※排水ソケットの取付方向を確認してください。「まえ」表示が壁側になるように設置してください。



## 6 便器の取り付け



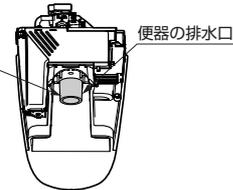
### ワンポイント

排水ソケットに便器本体を取り付ける場合は、目安として壁から10~15mmを目指して真上から取り付けるとスムーズに入ります。  
※壁に傷がつかないように注意してください。



### 手順2

便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込む。

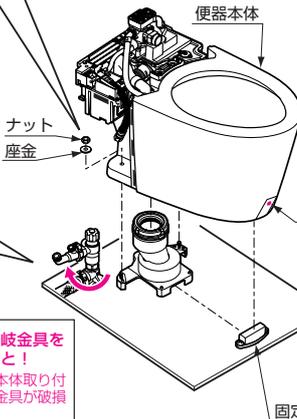


### 手順4

便器側の取付穴(2カ所)を座金、ナットで固定する。

### 注意4

ナットを確実に締めること  
ナットを締めすぎて便器を割らないように注意してください。



### 手順3

センターラベルを基準に便器の位置を微調整し、センターラベルをはがしたあとに、便器が床につくまで、しっかり便器を押さえる。

### 注意2

センターラベルを基準に便器の位置を微調整すること  
位置合わせ後、センターラベルをはがすこと

### 注意3

便器が床につくまでしっかり便器を押さえること

### 手順1

分岐金具を外向きに回転させておく。(便器に干渉しないように)

### 注意1

便器を取り付ける際は、分岐金具を外向きに回転させておくこと！  
外側に回転させないと、便器本体取り付け時に、便器本体または分岐金具が破損するおそれがあります。

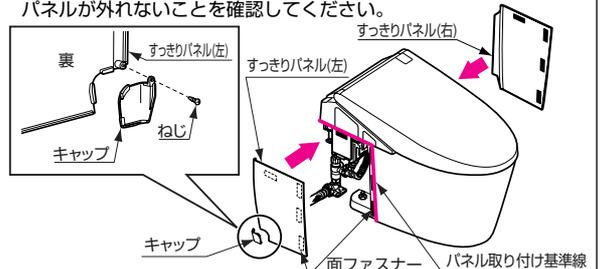
※壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

## ウォシュレット本体の取り付け

ウォシュレット本体の取り付けはウォシュレット本体同梱の施工説明書に従って取り付けてください。

## すっきりパネルの取り付け

- すっきりパネル(左)からねじを外して、キャップを取り外す。
  - ウォシュレット機能部の試運転確認後、すっきりパネルをパネル取り付け基準線(赤線)に合わせて取り付ける。
- ※このとき、面ファスナー部(4カ所)をしっかり押さえてすっきりパネルが外れないことを確認してください。



## 取り付け後の確認

- 試運転(洗浄)後、便器ボウル内に配管の切粉など異物がないことを確認してください。  
もらいさびなど異物付着の原因となるおそれがあります。
- 陶器表面に傷などがないことを確認してください。  
陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。スジ状の跡があった場合は、#1200以上の耐水ペーパーや研磨剤入りの洗剤などで軽くこすって除去してください。

## お客様に快適に使っていただくためのポイント

便器下部と床のすき間に水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシーリング剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

